

第21回東近江市芸術文化祭参加事業

東近江市文化団体連合会 主催

名画鑑賞会（字幕付き映画）



©2022「銀河鉄道の父」製作委員会

令和7年 **9月20日** **土**

午後1時30分開演（午後1時開場）上映時間：128分
能登川コミュニティセンター ホール

チケット料金
（全席自由）

文化団体連合会会員：無料 / 一般：500円 / 中学生以下：無料

販売開始日

会員：7月10日（木） 一般：8月1日（金）

販売場所

- ・各コミュニティセンター（永源寺、五個荘、愛東、湖東、能登川、蒲生）
- ・東近江市教育委員会生涯学習課

【問合せ先】東近江市文化団体連合会事務局（東近江市教育委員会生涯学習課内）
TEL：0748-24-5672 IP：050-5801-5672 FAX：0748-24-1375

チケット申込
詳細は裏面

弱
い
け
ど
強
い、
ぶ
つ
か
っ
て
—
笑
っ
て、
泣
い
て、
そ
れ
が
家
族。











INTRODUCTION

今もなお唯一無二の詩や物語で、世界中から愛されている宮沢賢治。だが、生前の彼は無名の作家のまま、37歳という若さで亡くなった。彼の死後も、その才能を信じ続けた新熱が、賢治の作品を諦めずに世に送り続けたために、高い評価を得るようになったのだ。そんな経緯は「ダメ息子だった」という大胆な視点から、賢治への無償の愛を貫いた宮沢家の人々を描き、第158回直木賞を受賞した『銀河鉄道の父』(著: 門野蜜香)、『見たこともない賢治の物語』『深い愛に涙が止まらない』などと絶賛された傑作小説の映画化。

宮沢賢治の父・政次郎役に役所広司。賢治役に菅田将暉。賢治の姉・トシ役に森七菜。賢治の母・イナ役に坂井良紀。賢治の祖父・喜助役に田中弘。弟・清六役に豊田祐大らが出演。賢治は、人々との離れ合いや別れを通して、人生の豊かさを描いてきた成島出。エンドロールへととり着いた時、観る者の胸を張り裂けんばかりに満ちるのは、政次郎や家族の賢治への絶賛的な愛と、彼を信じる強い想い、ぶつかり合い、支え合い、輝かしくも美しい人生を送った宮沢賢治とその家族。賢治の没後90年となる2023年、どんなに時代は変わろうとも、家族の愛は変わらない。笑って、泣いたその後に、自分の家族に会いたくなる、あなた自身の物語。

きっと家族に、会いたくなる







5.5(金・祝)公開

※現在は公開終了しています。

©2022「銀河鉄道の父」製作委員会

チケット申込方法

チケットはすべて各窓口での申込、受取となります。



**文化協会会員
(無料)**

- ・窓口で「〇〇文化協会の会員」であることをお伝えください。
- ・所属団体名を確認させていただきます。
- ・チケットは無料です。



一般(500円)

- ・チケット1枚 500円で販売します(最大5枚まで)。
- ・中学生以下は無料です(チケットは必要です)。

※予定枚数に達し次第、受付を終了します。